

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.6
Q1 室内環境			0.40					2.7
1 音環境		2.6	0.15					2.6
1.1 騒音		3.0	0.40					
1.2 遮音		3.0	0.40					
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	3.0				
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	3.0				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0				
1.3 吸音		1.0	0.20	3.0				
2 温熱環境		2.6	0.35					2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50					
1 室温		3.0	0.38	3.0				
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0				
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38					
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0				
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0				
3 光・視環境		2.6	0.25					2.6
3.1 昼光利用		1.8	0.30					
1 昼光率		1.0	0.60	3.0				
2 方位別開口			-	3.0				
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0				
3.2 グレア対策		3.0	0.30					
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0				
3.3 照度		3.0	0.15	3.0				
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0				
4 空気質環境		3.3	0.25					3.3
4.1 発生源対策		4.0	0.50					
1 化学汚染物質	JIS、JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	4.0	1.00	3.0				
2 アスベスト対策			-					
4.2 換気		3.0	0.30					
1 換気量		3.0	0.33	3.0				
2 自然換気性能		3.0	0.33	3.0				
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0				
4.3 運用管理		2.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50					
2 喫煙の制御		1.0	0.50					
Q2 サービス性能			0.30					2.9
1 機能性		2.4	0.40					2.4
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40					
1 広さ・収納性		3.0	0.33	3.0				
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	3.0				
3 バリアフリー計画		1.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		2.0	0.30					
1 広さ感・景観		3.0	0.33	3.0				
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33					
3 内装計画		1.0	0.33					
1.3 維持管理		3.0	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50					
3 衛生管理業務			-					
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30					3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水VLP(B)、排水VP(B)、通気VP(A)、Eは不使用	5.0	0.20					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20					
2.4 信頼性		3.0	0.20					
1 空調・換気設備		3.0	0.20					
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20					
3 電気設備		3.0	0.20					
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20					
5 通信・情報設備		3.0	0.20					

3 対応性・更新性			3.3	0.30	-	-	3.3
3.1 空間のゆとり			4.3	0.30	-	-	
1 階高のゆとり			工場用途階高4.55m以上	4.5	0.60	3.0	-
2 空間の形状・自由さ			壁長さ比率=0.1以上0.3未満	4.0	0.40	3.0	-
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保			3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.3
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.3
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI _m =0.80	4.0	0.20	-	4.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	3.0
3 設備システムの高効率化			BEI _m 非住宅 0.77 住宅(専有部) -	4.0	0.50	-	4.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)			BEI _m =0.77、LED照明設備を採用	4.0	1.00	-	
集合住宅の評価(3c)				-	-	-	
4 効率的運用				3.0	0.20	-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00	-	
4.1 モニタリング				3.0	0.50	-	
4.2 運用管理体制				3.0	0.50	-	
集合住宅の評価				-	-	-	
4.1 モニタリング				3.0	-	-	
4.2 運用管理体制				3.0	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護				3.4	0.20	-	3.4
1.1 節水			自動水栓の採用に加え、節水型便器の採用	4.0	0.40	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-
2 非再生性資源の使用量削減				3.4	0.60	-	3.4
2.1 材料使用量の削減			F=355以上440未満及び冷間成型鋼管BCPを採用	4.0	0.10	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.20	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			OAフロア(事務所床材)	3.0	0.20	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			躯体+軽鉄+仕上げのディール及びOAフロアの採用	5.0	0.20	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.3	0.20	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			PRTR法に該当しない建材種別が1つ以上ある	4.0	0.30	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-
1 消火剤				-	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50	-	-
3 冷媒				3.0	0.50	-	-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率=83%	3.6	0.33	-	3.6
2 地域環境への配慮				2.3	0.33	-	2.3
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.5	0.25	-	-
1 雨水排水負荷低減				3.0	0.25	-	-
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-
3 交通負荷抑制				1.0	0.25	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-
3 周辺環境への配慮				3.0	0.33	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-
1 騒音				3.0	1.00	-	-
2 振動				-	-	-	-
3 悪臭				-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40	-	-
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-
2 砂塵の抑制				3.0	-	-	-
3 日照障害の抑制				3.0	0.30	-	-
3.3 光害の抑制				3.0	0.20	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策				3.0	0.70	-	-
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-